

## とうきょう すくわくプログラム実践報告書

所在	東京都府中市幸町 2-13-29
園名	ぱる★キッズ府中

### 1. 活動のテーマ

<テーマ>

いきもの ～ちょうちょの花壇づくり～

❸ 花壇の草花を使ったあそびを楽しむ

花壇の草花を使った作品をお世話になっているおじいちゃんおばあちゃんに贈る

<テーマの設定理由>

自分たちで選んだお花で遊んだり、おじいちゃんおばあちゃんへプレゼントすることで、見て育てるだけでなく触れることで楽しみや感心を広げたり、人を思う気持ちや喜びを感じられるようにとの思いで設定した。

### 2. 活動スケジュール

① 花壇の草花を使った水あそび《7～8月》

② 花壇の草花を使った製作 押し花の絵 敬老の日の贈り物《9月》

### 3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

① 花壇の草花を氷で固める

カメラ

② 花壇の草花を集め押し花にする

画用紙・のり

作品を入れる額縁・カメラ

### 4. 探究活動の実践<活動の内容>

① 花壇の草花を氷で固めたものを使って水あそびをした。

形や色の変化、手触りなどを楽しみながら遊んだ。

② 花壇の草花を押し花にして、敬老の日のプレゼントを作り、隣接の介護施設に届けた。

### <活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

- ① 自分で植えた花が氷の中にあることに気づき保育者に伝えていた。  
「きれい色だね」「虫さんのお花だよ」など花壇の草花で遊べることを喜んでいて、子どもたちが植えたものが使われているのを見て「この花は〇〇ちゃんの」「ちょうちょのお花だね」と言っていた。
- ② 介護施設の皆さんの所へ出向きお渡しした。とても喜んでいただけたことを子どもたちも保育者と一緒に喜んでいて、花壇にちょうちょが来てくれたことを喜び、育っていく過程を楽しみに観察ケースを毎日覗き込んでいた。羽化したちょうちょを花壇から見送る際「ちょうちょさん公園に行くかな」「また来てくれるかな」と思いをはせる姿があった。それ以降ちょうちょを見かけると「バイバイしたちょうちょかな」と話す子もいた。

【活動の様子】別紙参照：活動報告書③ 子どもたちの様子（花壇の花と水遊び・押し花）.pdf

## 5. 振り返り

### <振り返りによって得た先生の気づき>

草花のお世話をすることだけでなく、それを使ったあそびも楽しむことで新たに興味を持ったり、草花を見て虫の子どもたちが発信で出てきたことで、活動の繋がりを実感することができた。

草花を作品の材料として使うことで、更なる興味に繋がったり最後まで大切にすることも伝えることができた。

渡した相手から、どうやって作ったのか聞かれることで、子どもたちと花壇を作り、ちょうちょを羽化させたまで経緯などお話しする機会ができ、様々な方と子どもたち、職員間での関わりも深めることができた。